



福井県福井市

まちの顔である中心市街地の活性化

交通結節点整備および鉄道駅周辺の再開発

福井駅付近連続立体交差事業や土地区画整理事業等による福井駅周辺市街地の再生を図ります。

● 背景 ●

交通渋滞、中心商業機能の低下、都心人口の減少等により都心活力が低下しています。

福井駅周辺は、行政・経済・文化等の多彩な都市機能が集積する県都の玄関口ですが、近年のモータリゼーションの進展と、それに伴う交通渋滞や中心商業機能の低下、中心市街地での居住人口の減少により都心部の活力が低下しています。



着々と進む県都整備

- | | |
|---------------------|--------------------|
| — 福井駅付近連続立体交差事業 | — 手寄地区 第一種市街地再開発事業 |
| — 福井駅周辺土地区画整理事業 | — 三の丸地区第一種市街地再開発事業 |
| — 福井駅前地下駐車場（仮称）整備事業 | — 賑わいの道づくり事業 |
| — 大名町交差点地下横断歩道改善事業 | — 中央地区まちづくり総合支援事業 |
| — 幸橋整備事業 | |

● 事業効果 ●

21世紀にふさわしい都市機能を備えた中心市街地に生まれかわります。

これらプロジェクトの推進により、都市交通の円滑化、交通結節点への都市機能の集中、快適な都市空間の創出等が図られます。また、行政、

民間の協力・連携によるまちづくりを支援することで、県都の顔である中心市街地の再生をより促進します。

● 事業内容 ●

●福井駅付近連続立体交差事業（県施行）

東西交通の円滑化と市街地の一体化を図るために、鉄道を高架化します。

●福井駅周辺土地区画整理事業（市施行）

駅前にふさわしい市街地を目指し、道路や駅前広場を広くします。

●福井駅前地下駐車場（仮称）整備事業（県施行）

路上駐車と駐車場不足に対応するため、200台の自走式地下駐車場を整備します。

●大名町交差点地下横断歩道改善事業（県施行）

歩行者のためのネットワークを確保し、バリアフリーに対応するために、2つの地下道をつなぎ、エレベーターを設置します。

●幸橋整備事業（県施行）

足羽川を挟む南北市街地のボトルネックを解消するために、橋梁を架け替えて歩車道を拡幅します。

●第一種市街地再開発事業

手寄地区（組合施行）

三の丸地区（組合施行）

都市機能を充実するために、中央公民館や図書館等と民間施設の複合ビル、病院等を整備します。

●賑わいの道づくり事業（市施行）

来街者が楽しく安全快適に回遊できるように、電線類地中化やバリアフリー化、道路のコミュニティ化を推進します。

●中央地区まちづくり総合支援事業（市施行）

歩行者空間等の充実や人々が憩い集うための溜まり空間の創出により、中心市街地の活性化を図ります。

民間の取り組み

商店街や商工会議所等と市により、まちづくり会社を設立

- ・コミュニティバス*1の運行
- ・アーケードの整備
- ・まちなか文化施設の建設等

用語解説

*1 コミュニティバスとは、地域住民の利便向上等のための一定地域内を運行するバスで、車両仕様、運賃、ダイヤ、バス停位置等を工夫したバスサービスのことです。